



認定農業者237名 新規に7名が就農！

4月21日（木）、中央公民館において認定農業者認定証交付式および新規就農奨励補助金交付式が行なわれました。

交付式では、5年後の農業経営改善計画を策定した8名に認定証が手渡されました。

また、昨年新たに農業へ参入した7名に奨励補助金を交付しました。

交付後、町長が「本町は、農林水産業が基幹産業です。関係機関と連携しながら、支援したい。若い方の農業への挑戦が心強い。がんばってください。」と激励のことばを贈りました。



▲8名の農業者に認定証が交付され、本町の認定農業者は、237名となりました。



学校をきれいに！ 庭ぼうきを寄贈

5月2日（月）、シルバー人材センター（宮本則男常務理事）は、町内の小学校に庭ぼうきを寄贈しました。

この取り組みは、地域の子どもたちとシルバー会員の交流を目的に企画されているものです。

ぼうきを制作した会員の丸山義男さんは、「学校をきれいにしてほしい。子どもたちが使いやすいように握る部分を細くしました。」と話され、各小学校を訪問し、代表生徒に手渡しました。



▲各小学校に計50本の庭ぼうきを寄贈しました。



全日本きもの着付フェスティバル 優勝！平野さん・濱脇さん

4月17日（日）、”女の甲子園”と呼ばれる『第39回全日本着付フェスティバル』の鹿児島予選大会があすばる大崎において開催されました。

大会では、2部門で美と技が争われ、中郷集落の溝口千恵子さんが代表を務める日本和装学園大隅本校に通う中沖東集落の平野栄子さん（留袖の部）、下益丸集落の濱脇綾美さん（振袖の部）がそれぞれ優勝を果たしました。

大隅本校から優勝者2名を含む入賞者10名が、7月17日に神戸で開催される全国大会へ出場します。



▲報告に訪れた溝口千恵子さんは、大会参加料の一部と設置した募金箱に協力いただいた義援金を町長へ手渡しました。